



2016年度（平成29年3月期）

# 決算補足説明資料

2017年5月10日

パナソニック株式会社

東京証券取引所市場 第一部

証券コード：4337

## **[1]2016年度 業績の概要**

### **1)決算のポイント**

### **2)業績 ①～⑤**

### **3) 主な取り組み**

- ①既存事業の安定的な成長
- ②メディア・コンテンツビジネスへの新たな取り組み
- ③チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合
- ④CSR活動他

## **[2]2017年度 業績予想及び新たな取り組み**

### **1)業績及び配当予想**

### **2)中期経営計画の数値目標（2015～2017年度）**

### **3)2017年度の新たな取り組み**

## 1) 決算のポイント



- ・ **売上高、営業利益、経常利益**は、チケット流通事業の好調を受け、前期、及び期初予想を大幅に上回る形で伸長。**過去最高**を記録。
- ・ しかしながら、**当期利益**は、個人情報流出事案における対応実費、補償費などを特別損失として計上、また実効税率の上昇による法人税等の増のため、期初予想を下回る。
- ・ **配当**については16円と昨年度並み。

## 2) 業績 ① 期初予想との比較



チケット流通事業が音楽を中心に全ジャンルで伸張し、  
 期初予想から、売上高・営業利益・経常利益ともに良化。  
 当期利益については 1) 決算のポイントにて記載の通り。

## 【連結】 期初予想との比較

百万円単位

	期初予想 (昨年5/10発表)	業績修正 (4/25発表)	2016年度 実績	期初予想との差
売上高	140,000	150,000	152,812	+ 12,812 良化 ↗
営業利益	1,500	1,750	1,789	+ 289 良化 ↗
経常利益	1,400	1,650	1,679	+ 279 良化 ↗
親会社株主に帰属する 当期利益	1,200	950	974	▲ 226 悪化 ↘

## 2) 業績 ② 前年比較



インターネット販売の伸張を受け、特に音楽・スポーツ・演劇・映画ジャンルのチケット販売が好調に推移。  
当期利益は特別損失等の影響に伴い、前期より約2.5億減。

## 【連結】 前年比較

百万円単位

	前年度	2016年度	前年比
売上高	138,624	152,812	110%
営業利益	1,527	1,789	117%
経常利益	1,472	1,679	114%
親会社株主に帰属する 当期利益	1,209	974	81%

## 2) 業績 ③ 連結損益計算書 (要約)



百万円単位

	【前年度】	【2016年度】	【前年度差】
売上高	138,624	152,812	+14,188
売上原価	126,858	140,149	+13,290
差引売上総利益	11,765	12,663	+898
販管費	10,238	10,874	+635
営業利益	1,527	1,789	+262
営業外収益	19	39	+19
営業外費用	73	149	+75
経常利益	1,472	1,679	+206
特別利益	7	23	+16
特別損失	33	234	△200
税引き前当期純利益	1,446	1,469	+22
法人税等合計及び非支配株主利益	237	495	+258
親会社株主に帰属する当期純利益	1,209	974	△235
包括利益	1,196	968	△228

## 2) 業績 ④ 連結貸借対照表 (要約)



百万円単位

資産の部		
	【前年度】	【2016年度】
現預金	15,110	18,851
売掛金等	15,653	17,013
商品等	169	135
その他	1,794	2,556
流動資産：前年度比5,828増加		
流動資産	32,728	38,556
有形固定	412	680
無形固定	1,304	2,187
投資その他	1,503	1,351
固定資産：前年度比998増加		
固定資産	3,220	4,219
資産合計	35,948	42,776

負債の部		
	【前年度】	【2016年度】
流動負債：前年度比6,524増加		
流動負債	27,651	34,176
固定負債	656	623
負債合計	28,307	34,800
純資産の部		
資本金	4,612	4,621
資本剰余金	775	792
利益剰余金	2,617	3,361
自己株式	△361	△790
他包括利益	△62	△76
非支配株主持分	58	66
純資産合計	7,640	7,975
負債純資産合計	35,948	42,776

## 2) 業績 ⑤ 連結キャッシュフロー計算書 (要約)



百万円単位

	【前年】	【2016年度】	【前年度比】
税引き前当期利益	1,446	1,469	+22
減価償却費	530	640	+110
売上債権の増減	△1,958	△1,360	+598
仕入債務の増減	2,467	2,463	△4
その他	468	3,152	+2,683
利息・税金等	△180	△264	△84
営業キャッシュ・フロー	2,773	6,101	+3,327
無形固定資産の取得	△524	△1,234	△710
その他	△307	△384	△77
投資キャッシュ・フロー	△831	△1,618	△787
財務キャッシュ・フロー	47	△741	△789
キャッシュの増減	1,989	3,740	+1,750



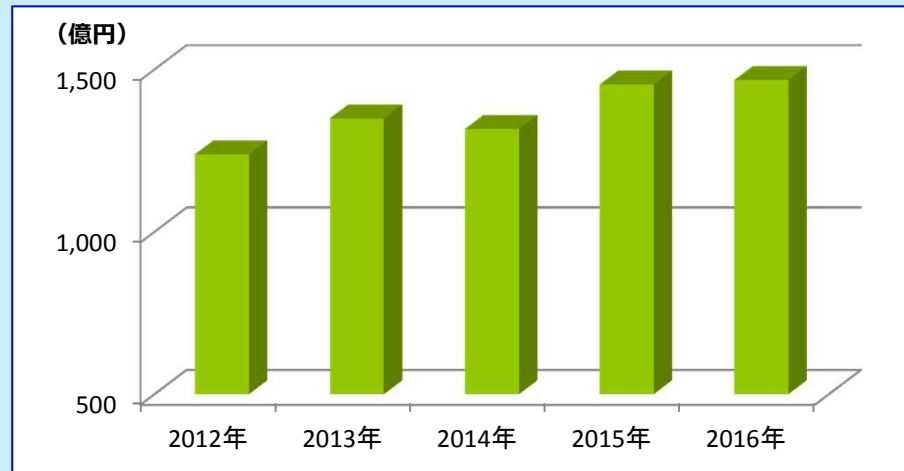
# 3) 主な取り組み

## 中期経営計画 (2015~2017年度)

### ① 既存事業の安定的な成長



#### ◆ チケット売上が順調に推移



- メールマガジンやSNS等でのマーケティングも奏功し、インターネットシェアが昨年比でさらに3ポイント増加。

- ファンクラブサイト、続々登場。2016年度は10アーティストをスタート。



▲ AIR JAMやハイスタなど  
ロック、パンク関連のアーティスト

人気韓国人俳優  
「キム・ジェウク」▶



◀ 米4人組ボーイズグループ  
「BACKSTREET BOYS」

#### ◆ スポーツソリューション

- 各取引先へチケットングをサポート



日本プロサッカー  
リーグ(Jリーグ)



男子バスケット  
ボールリーグ(Bリーグ)



(一社)日本バレーボール  
リーグ機構



日本相撲協会



2017年2月より  
札幌と帯広で開催

この他、スポーツチームや業界団体、ホール・劇場、  
劇団やTV局など**100カ所以上**にプラットフォームを提供

#### ◆ 五輪チケットディストリビューターに

リオ五輪・パラに続き、  
平昌冬季五輪でも国内チケット  
の販売総代理店を務める



▲ 2018年2月開催の平昌冬季五輪



▲ 2016年7月  
開催のリオ五輪

3) 主な取り組み

② メディア・コンテンツビジネス  
への新たな取り組み強化



◆ 様々なジャンルに主催興行を拡大。話題の公演にも出資参画

【音楽】



©METROCK 2016 All Rights Reserved

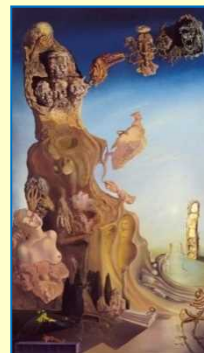
◆ TOKYO・OSAKA METROPOLITAN  
ROCK FESTIVAL 2016  
・クイーン+アダム・ランバート など

【スポーツ】



◆ 大相撲夏巡業 仙台場所、  
・大阪なにわ場所  
・佐賀よか場所 など

【アート】



◆ ダリ展

・ポール・スミス展、  
・デトロイト美術展 など

【イベント】



◆ ドラゴンクエスト

ライブスペクタクルツアー  
・ナイトロ・サーカス など

◆ 出版物とイベントを同時  
プロデュース



横浜赤レンガで3月に開催。  
昨年を超える、3日間で14万人を動員



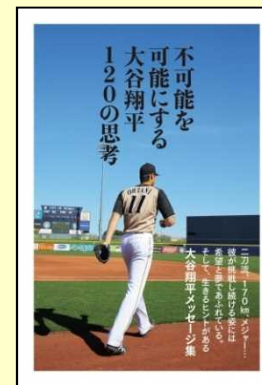
◆ 人気の話題や注目の人物をいち早く出版物に



◆ づんの家計簿



◆ 絶景さんぽ旅



◆ 大谷翔平語録



◆ 青山学院大の  
原晋監督語録



3) 主な取り組み

③ チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合



◆ 7&iグループ

- 話題の公演の共同販促展開
- PB商品

**Mr.Children** Mr.Children Hall Tour 2017  
ヒカリノアトリエ

3月4日(土) 18:00  
オリンパスホール八王子

3月22日(水)・23日(木) 18:30  
NHKホール

4月20日(木) 18:30  
東京国際フォーラム ホールA

指定席 ¥1,500円 (税込) | 18歳未満 ¥1,200円 (税込)

セブン-イレブンWEB抽選先行  
口(2月18日(日) 19:00~31日(土) 18:00  
※抽選・抽選結果は2/27(土)発表)

◆ Mr.Children

**井伊直虎** 映画

おんな城主 直虎

すべてわかる

**ケンメイシ**

ツチノコの成功の秘訣

成功の秘訣

成功の秘訣

- フリーペーパー『7ぴあ』

**7ぴあ**

乃木坂46

乃木坂46

**7ぴあ**

SEKAI NO OWARI

SEKAI NO OWARI

- 店頭プロモーション連動



◆ 廃材を再生する「RE:MEMBER プロジェクト」拡大中

閉館するホール・劇場、ホテルなどの廃材を記念品に再生して販売



▲廃車となった都電荒川線車両



▲つり革の廃材を使用した記念グッズ

uP!!!

- ◆ KDDI ● 各種ライブイベント開催

- auスマートパス会員向けエンタメサイト「uP!!!」好評



「uP!!!NEXT Vol.13 水曜日のカンパネラ」

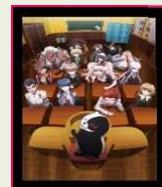
◆ コンテンツ供給からユーザー体験まで、360°のトータル展開

イベント主催

DVD・MOOK販売



アニメ制作



ゲーム「ダンガンロンパ」フェス「METROCK」

チケット



グッズ販売



# 3) 主な取り組み ④ CSR活動ほか



## ◆一般社団法人「チームスマイル」による復興支援活動が本格化

当社が参画している震災復興活動「チームスマイル」。活動の拠点となる豊洲、いわき、仙台、釜石に4つのホール「PIT(=Power Into Tohoku!)」が完成。豊洲PITの来場者からの寄付を活用した各界の著名人による「“わたしの夢”応援プロジェクト」が東北PITでスタート。



有森裕子さん  
(いわき)



香川真司選手 (仙台)



清武弘嗣選手  
(いわき)



布袋寅泰さん  
(いわき・釜石)



川淵三郎さん  
(釜石)



倍賞千恵子さん  
(いわき・釜石)

## ◆第38回PFF (ぴあフィルムフェスティバル) 開催



若手映画監督の登竜門として定着。既に110人以上のプロ監督を輩出。

● PFFの特集企画、「8ミリマッドネス」が、ドイツ、香港、台湾、米国など世界を巡回

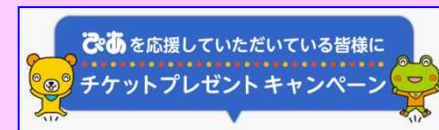


「電柱小僧の冒険」  
監督：塚本晋也

## ◆株主様向けサービス拡大中

### ●「チケットプレゼントキャンペーン」初実施

ぴあ主催興行やぴあMOOKなどを抽選でプレゼント。



### ●「ぴあ個人株主懇談会」を埼玉で開催

2017年3月、248名の株主様とお連れ様が来場



役員社員との懇談 ←

じゃんけん大会 →





## 1)業績及び配当予想

中期経営計画の3年度目。新たなコンテンツ創出や  
周辺事業の強化に向けたチャレンジと  
サイバーセキュリティ対策の強化を進める。

百万円単位

【連結PL】	上期		通期	
	【2016年度】	【2017予想】	【2016年度】	【2017予想】
売上高	74,587	77,500	152,812	155,000
営業利益	842	900	1,789	1,800
経常利益	814	900	1,679	1,800
当期利益※	680	600	974	1,200
1株あたり配当金	—	—	16.00円	17.00円

※親会社株主に帰属する当期純利益です。



2)中期経営計画の数値目標 (2015~2017年度)



中期経営計画の数値目標

【連結ベース】

単位：億円

	'15年度 計画	'15年度 実績	'16年度 計画	'16年度 実績	'17年度 計画
売上高	1,270	1,386	1,400	1,528	1,550
営業利益	12	15.2	15	17.8	18
経常利益	12	14.7	14	16.7	18
税前当期利益	12	14.4	14	14.6	18
当期利益 ※	10	12.0	12	9.7	12
償却前営業利益	21	20.5	22	24.3	28
ROE (%)	14.3	15.8	14.7	12.3	15.0

※親会社株主に帰属する当期純利益です。



### 3)2017年度の新たな取り組み①

#### ①着実に推進する新年度の取り組み

##### ◆不正アタックやサイバー攻撃に対するセキュリティ対策の強化

- ・ Bリーグ関連サイトでは、外部からの攻撃に対する、さらなる防御装置(WAF=Web Application Firewall)、不正侵入検知システム等を4月20日より実装。
- ・ チケットぴあ、ならびにその他の当社サイトにおいては、会員認証やチケット発売ページ、マイページや購入フロー等は、すべてクラウド環境ならびに外部データセンター環境を利用、それぞれにセキュリティ対策を導入済み。また、クラウド環境、データセンター環境ともに24時間365日の監視運用を実施中。

##### ◆ファミリーマートでのチケットぴあサービスを再開



ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社の設立に伴い、6月下旬より、ファミリーマートでの「チケットぴあ」発券サービスが再開。これにより、チケットぴあ導入店舗が約1.2万カ所増え、セブン-イレブンと合わせ、全国で約3.8万カ所に拡大。



## ②業界の活性化、健全な発展に向けた取り組み

### ◆業界とともに、高額転売問題に対応。業界団体横断の公式リセールサイト「チケトレ」をスタート

公式チケットトレードリセール

# チケトレ

日本音楽事業者協会、日本音楽制作者連盟、日本2.5次元ミュージカル協会、コンサートプロモーターズ協会の4団体より、当社が運営を受託した、業界団体公式のチケットの定価取引仲介サービス「公式チケットトレードリセール(通称チケトレ)」をリリース(本日よりプレサイトがオープン)。高額転売問題に対する新たなソリューションを提供。

### ◆次世代入場サービスの開発



▲Bリーグの試合会場における、マイナンバーカード入場実験



▲Jリーグの試合会場における、ウォークスルー顔認証入場実験

Jリーグ、Bリーグや総務省との協業により、ウォークスルーによる顔認証や、マイナンバーカードを使った入場サービスの実証実験を開始。2019年以降の大規模国際イベントに向けた準備を着実にスタート。



### 3)2017年度の新たな取り組み③



## ③社会的課題への貢献や、企業理念に基づく取り組み

### ◆ぴあ創業45周年

7月10日、ぴあはお陰さまで創業45周年。ぴあの理念に基づいたCSV活動を強化し、企業価値の向上を図る。



### ◆譲渡制限付株式付与制度 (RS) を、 全社員を対象に導入

これを機に、役員・正社員全員に対し、譲渡制限付株式付与制度(リストラクテッド・ストック)を導入。従業員が経営的な視点を持ち、株主の方々と同じ目線で業務にあたり、更なる企業価値の向上につなげます。

### ◆PFFを一般社団法人化



4月3日、PFFを一般社団法人化。ホリプロ、日活をはじめとする業界団体、企業の参画により、「若い才能の発掘と応援」の継続と、発展を目指す。ぴあからは、10億円の基金を拠出します。

### ◆チームスマイル活動の今後の予定

「“わたしの夢”  
応援プロジェクト」  
は2017年度も充実  
のラインナップ。



熊本 マリさん  
(ピアニスト)



和田 秀樹さん  
(精神科医)



ちば てつやさん  
(漫画家)



高橋 尚子さん&金 哲彦さん  
(スポーツキャスター) (プロランニングコーチ)